

利益やコストに関係なく

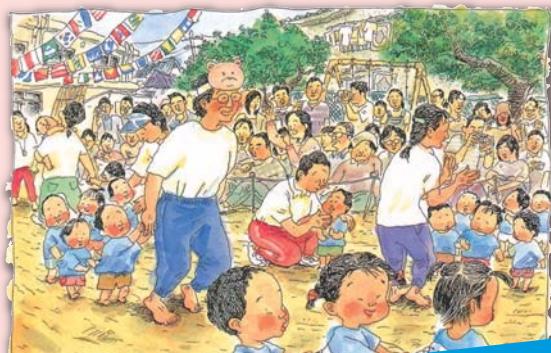
くらしの安全・安心に 責任をもつのが 市役所の仕事です。

市役所の仕事を民間企業にまかせる民間委託や民営化、公共施設の管理・運営を企業などにまかせる指定管理者制度が、今の市政のもとで進められています。

たしかに、民間企業などが行えば、パートやアルバイトをやとって経費は安いかもしれません。でも、企業である以上「利益」をあげなくてはならないのです。利益がでなければ、その仕事から撤退することもあります。そうなると、利用者である市民はたちまち困ってしまいます。

市役所の仕事は「利益」や「コスト」だけでは、はかれません。

たとえ、利益があがらなくても、コストがかかっても、長年つちかってきた知識や経験を生かして、市民のいのちとくらしをしっかり支えるのが、市役所の役割なのです。職員減らしがすすめられるもとでも、市民サービスを低下させないよう、職員は懸命に努力しています。



保育園 地域の「子育て支援センター」



学校給食 いのちの大切さを学ぶ「食育」



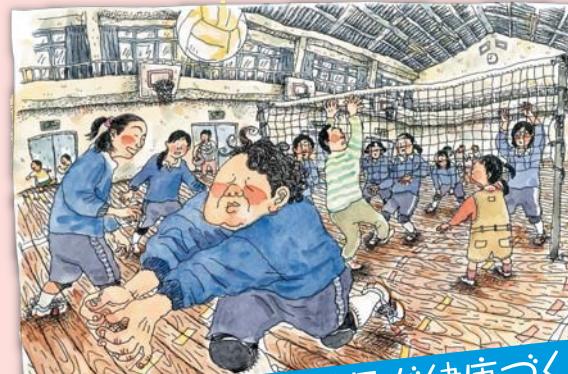
図書館 毎日開館を実現



やっぱり
図書館は直営で

図書館は、人がよりよい生き方ができるように応援するところであり、真に賢い市民をつくる「市の未来をつくる要」にあたる施設です。こんな大事な施設です。委託ではなく、図書館職員が市の職員として一体となって夢も未来もある図書館作りに励んでいただきたいです。

(正置 友子さん 関西学院大学非常勤講師)



体育館 体育指導員が健康づくり



市民の気持ちを
反映した
心ある運営を

体育施設、指導員の質の高さ等、吹田市のように充実したところはありません。指定管理者制度による民営化の推進はこうした価値ある市民の財産をだいなしにしてしまいます。利用者である市民の意見も聞かず、進めてしまう今の行政のやり方に、憤りを感じます。

(峰岡 智子さん 千里山竹園在住)

市民に喜ばれる
サポート収集

ゴミ出しが困難な高齢者・障害者のみなさんの玄関先までゴミ収集にうかがう安心サポート収集。10年前から現場で検討を重ね、昨年10月に実施することができました。今では申し込みが100件を超える反響。これからも市民に喜ばれるよう努力します。申し込みお待ちしています。

(倉本 雅志さん 吹田市事業課職員)



清掃 安心サポート収集の実現